

総 則

1. 趣旨

21 世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 岡山県 公益財団法人岡山県スポーツ協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

岡山県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バasketボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13 競技)

5. 期日

令和3年9月17日(金)～21日(火) 5日間

※水泳競技は8月28日(土)～29日(日)、ゴルフ競技は9月8日(水)～10日(金)、

空手道競技は9月11日(土)～13日(月)

6. 会場地

岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、総社市、新見市、備前市、赤磐市、真庭市、美作市、久米南町
(10市1町、計29会場)

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は1人1競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

エ 第76回国民体育大会(実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2021に選手として参加することはできない。

オ 監督は、原則として日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技

団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の2ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和3年4月1日を基準とする。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

④参加上の注意

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

⑤その他

ア 日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

8. 参加申込方法

(1) 各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込みものとする。なお、都道府県競技団体会長は、所属する都道府県体育・スポーツ協会にも申込書の控えを提出するものとする。

(2) 参加申込書は、所定の様式により作成し、定められた期限までに、日本スポーツ協会に送付する。

(3) 参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに所定の様式にて、参加申込と同様の要領で届けなければならない。

(4) エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、8月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中央競技団

体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1) 参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて日本スポーツ協会に納入する。
- (2) 参加料の額は、選手 1 人 5,000 円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する(額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める)。
- (3) 納入後の参加料は返金しない。
- (4) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1) 各競技の各種別、種目などの第 1 位から第 3 位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 原則として、各競技の各種別、種目などの第 1 位から第 8 位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1) 参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)の宿舍、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2) 詳細については、別に定める「宿泊・輸送・弁当に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1) 参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2) 日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3) その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。
- (4) 大会の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、政府方針はじめ、公益財団法人日本スポーツ協会策定の「日本スポーツマスターズ開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」、開催地版ガイドライン、競技別ガイドライン、業種別ガイドライン等を基に、大会運営に必要な対策を十分に講じた上で開催することとする。なお、感染拡大防止対策として個人の健康管理の記録としては、体調管理アプリケーション又は体調管理チェックシートを利用するものとし、使用する体調管理アプリケーション又は体調管理チェックシートで取得した個人情報については、大会への出場・参加・来場資格の確認および大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

日本スポーツマスターズ2021岡山大会

大会日程・会場一覧

令和3年2月24日現在

競技名	競技日程														会場	開催地				
	8月		9月																	
	28	29	8	9	10	11	12	13	17	18	19	20	21							
	(土)	(日)	水	木	金	(土)	(日)	月	金	(土)	(日)	(月)	火							
開会式														△			未定(岡山市内)	岡山市		
水泳	(男女)	●	○														児島地区公園水泳場(児島マリンプール)	倉敷市		
サッカー	(男)														○	○	○	◎	岡山県美作ラグビー・サッカー場	美作市
テニス	(男女)														●	○	○	◎	浦安総合公園テニスコート	岡山市
バレーボール	(男)														●	○	○	◎	岡山市総合文化体育館	岡山市
															○	○			六番川水の公園体育館	
															○				山陽ふれあい公園体育館	
バレーボール	(女)														●	○	○	◎	岡山県津山総合体育館	津山市
															○	○			岡山県立津山工業高等学校体育館	
															○				落合総合公園白梅総合体育館	
バスケットボール	(男)														○	○	○	◎	ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)	岡山市
	(女)														○	○	○	◎	水島緑地福田公園体育館	倉敷市
自転車競技[トラック]	(男女)													▲	○	○			玉野競輪場	玉野市
ソフトテニス	(男女)													▲	●	◎			岡山県備前テニスセンター	備前市
軟式野球	(男)														●	○	◎		倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム	倉敷市
															○	○	○		倉敷スポーツ公園補助野球場	
															○	○			倉敷運動公園野球場	
															○				水島緑地福田公園野球場	
ソフトボール	(男)														○	○	○	◎	新見市憩いとふれあいの公園	新見市
															○	○	○		新見市民運動公園総合グラウンド	
															○	○	○		新見市哲多総合運動公園野球場	
	(女)														○	○	○	◎	久米南町民運動公園多目的広場	久米南町
														○	○	○		建部町総合スポーツセンター	岡山市	
バドミントン	(男女)													●	○	◎		総社市スポーツセンター体育館	総社市	
空手道	(男女)							●	○	◎								ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)	岡山市	
ボウリング	(男女)													●	○	◎		サンフラワーボウル	倉敷市	
ゴルフ	(男)			▲	○	◎													吉備カントリークラブ	総社市
	(女)			▲	○	◎													後楽ゴルフ倶楽部	岡山市

10市1町 計29会場

△:開会式(前夜祭) ●:開始式後競技 ○:競技 ▲:公式練習 ◎:競技終了後表彰式

<開催地> 10市1町 岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、総社市、新見市、備前市、赤磐市、真庭市、美作市、久米南町

ソフトテニス

SOFT TENNIS

1. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 岡山県 公益財団法人岡山県スポーツ協会
公益財団法人日本ソフトテニス連盟 備前市

2. 主管 岡山県ソフトテニス連盟

3. 期 日 令和3年9月18日(土)から19日(日)まで(2日間)

種別	9月18日(土)	9月19日(日)
都道府県対抗 団体戦	監督会議 開始式 予選リーグ	決勝トーナメント (予選リーグ順位別) 表彰式

4. 会場

岡山県備前テニスセンター(砂入り人工芝 26面) 〒705-0024 備前市久々井 747

5. 参加人員

種別	監督	コーチ	男子	女子	参加都道府県	合計
団体戦	1名	1名	5名	5名	48チーム	576名

- * 各都道府県1チーム及び開催都道府県追加1チーム。
- * 監督及びコーチは選手兼任でも可とする。
- * 本大会に限り、韓国選手(チーム)は参加いたしません。

6. 競技上の規程及び試合方法

(1) 競技規程

競技規則及び大会運営は、日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。

(2) 使用球

選択制(ケンコーボール アカエム ダンロップ)

(3) 試合方法

①都道府県対抗の団体戦とし、予選リーグ・決勝トーナメントとする。

各対戦とも5種別全試合を行い、順位別トーナメントの決勝のみ3点先取とする。
天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。

・予選リーグ

数ブロックによる予選リーグを行う。

・決勝トーナメント

予選リーグの順位により、各順位による決勝トーナメントを行う。

但し、3位決定戦は行わない。

②チーム編成は、男女とも令和3(2021)年4月1日現在の年齢により、次のA、B、C、D、E種別の5ペアによるチーム編成とする。

A: 35歳以上の女子 B: 35歳以上の男子 C: 45歳以上の女子

D: 45歳以上の男子 E: 35歳以上の女子と45歳以上の男子のミックス

③オーダー順は次のとおりとする。

全試合: A、B、E、C、D

7. チームの選出方法

各都道府県ソフトテニス連盟は、代表1チームを予選もしくは選考で決定する。
開催都道府県は2チーム出場できる。

8. 参加資格

- (1) 日本ソフトテニス連盟の公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項6-(3)-②に示す各年代の所属都道府県代表者であること。
- (2) 第76回国民体育大会ソフトテニス競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2021ソフトテニス競技会に選手として参加することはできない。
- (3) 監督は、日本スポーツ協会公認ソフトテニスコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有することが望ましい。
- (4) 監督及びコーチは選手登録をすれば選手を兼ねることができるが、年齢条件を必ず満たしていること。
- (5) 1人1種別の出場とし、複数種別に出場することはできない。
- (6) 申込後、チームの変更(AとB)及び種別の変更は認めない。

9. 参加上の注意

- (1) 日本ソフトテニス連盟(以下「連盟」という。)指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (2) ユニフォームおよびシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限り、オーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開始式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式に参加すること。
- (9) ①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
②事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
③大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
④参加者は、健康保険証を持参すること。
⑤緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
⑥薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

10. 表彰

- (1) 第1位から第3位までのチーム全員に記念品を授与する。
- (2) 第1位から第3位までのチームに賞状を授与する。

11. 参加料

1チーム60,000円とする。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトテニス連盟へ申し込む。
- (2) 都道府県ソフトテニス連盟は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、令和3年7月30日（金）必着にて、1部を都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本ソフトテニス連盟に提出する。なお、参加料は参加申し込みと同時に日本ソフトテニス連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後に選手等変更する場合は、所定の参加者変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて受付終了までに届けなければならない。

13. 宿泊・交通申込について

日本ソフトテニス連盟は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトテニス連盟に送付する。都道府県ソフトテニス連盟は、参加者の宿泊・交通・弁当の申し込みを取りまとめ、申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

- (1) 監督会議
日 時／令和3年9月18日（土） 8:25～
会 場／岡山県備前テニスセンター センターコート会議室
雨天時／総合運動公園体育館会議室
- (2) 練習コート（無料）
日 時／令和3年9月17日（金） 13:00～17:00
会 場／岡山県備前テニスセンター
- (3) 本部宿舎
調整中

医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1)救護所及び手当について

- ①救護所には、医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認めた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2)その他

- ①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ②会場内には、AED を設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。

また、大会時に発行する競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。

②医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。

また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。

※治療費用は受診者負担となります。

※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車(119 番)を要請してください。

3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1)補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当(救急処置)を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用する他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2)補償内容

(例)選手・監督の場合(加入者 1 名につき)

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000 万円
後遺障害保険金	90 万円～3,000 万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600 円
通院保険金	2,400 円

※補償内容は参加区分により異なります。

※入院・通院保険は 1 日につき。

※いずれも事故の日からその日を含めて 180 日以内を支払い対象とする。

※入院保険は 180 日が限度、通院保険は 90 日が限度となる。